

2017.7
夏

広島県 医療勤務環境改善支援センター

News Letter

勤務環境改善マネジメントシステム

STEP 2 体制整備

『体制整備』 ～多職種による継続的な体制を作る～

勤務環境の改善を進める体制、チーム作りにおいては、いくつかポイントがあります。

チームには経営トップが加入することが望ましいですが、少なくとも経営トップが、そのチームを承認して正式な組織として周知することが必要です。現場から責任ある発言ができるメンバーを集め、意見を出しやすい雰囲気づくりをして、部署、年代、性別、正規・非正規などの多様性を活かしていきます。

また、チームの活動は記録して誰でもみることができるよう公開しておくこと、必要な場合は予算が使えることも重要です。

チームづくりのパターン

- トップダウン型
- ボトムアップ型
- プロジェクトチーム型
- 既存の委員会を活用

※チームは実情に応じた形で作っていきます。

チームづくりのポイント



最近の動き

セミナーのご案内

平成29年10月21日(土)、アークホテル広島にて「第2回 医療勤務環境セミナー」(主催:広島県医療勤務環境改善支援センター、以下 センター)を開催します。プログラム等、詳細については近々、ご案内する予定です。

医療機関の訪問等状況

平成28年度、センターからの医療機関への訪問等は、23回(6施設、1団体、4セミナー)でした。センターでは、医療勤務環境改善マネジメントシステムを導入したい、もしくは導入を検討したいという医療機関等からの要望を受けて、訪問、支援活動を実施しています。



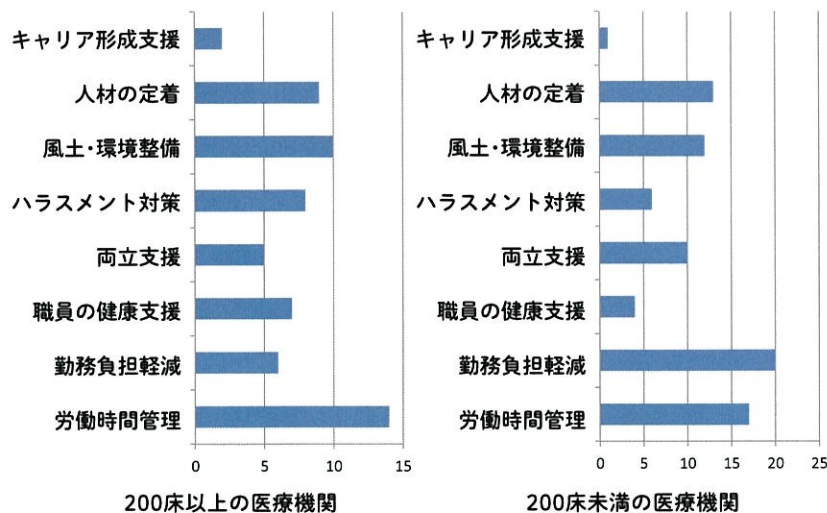
Dataチェック

勤務環境改善への取組みに対する医療機関の意識

平成28年12月15日、アークホテル広島にて開催した「第1回医療勤務環境セミナー」(主催:センター)には、35医療機関から56名の方が参加しました。その際、アンケートを実施し55名の方から回答が得られました。

その中で、現在関心のあるテーマについての質問では、200床以上の医療機関では「労働時間管理」、「風土・環境整備」、200床未満の医療機関では「勤務負担軽減」、「労働時間管理」が多いという結果でした。

Q.関心のあるテーマは何ですか？



お問い合わせ

広島県 医療勤務環境改善支援センター 広島県健康福祉局医務課内
TEL:082-513-3056 受付時間:(平日)10時~12時、13時~16時
(土日祝日、年末年始を除く)